

令和6年度 福島県働き方改革モデルづくり事業

會津通運株式会社

 會津通運株式会社

会社概要

社名	會津通運株式会社
所在地	福島県会津若松市町北町大字始字見島83
創立	1950年 10月 31日
従業員数	男性 73人 女性 9人
業務内容	一般貨物運送事業 第二種貨物利用運送事業 倉庫業
経営理念	安全輸送の使命に徹し地域の繁栄と信頼に応えよう 新しい時代認識を共有し的確な業務遂行で永続し成長する企業としよう 顧客に感謝し健康な家庭と明るい職場づくりに努めよう



取り組みのきっかけと目標

1. トラック輸送、JRコンテナ輸送、それに伴う事務作業それぞれがチームとなりメンバー構成されているが、専門性の高さから互いの業務内容が分からず、担当不在時のバッファ体制に課題があった。
2. 情報共有等のコミュニケーションが不足していたため進捗確認がうまく機能しておらず、業務も属人化しており組織開発が不可欠であった。

以上のことから、2つの目標に向けて取り組みをスタート

業務内容を共有し
誰でも出来る化を進める

コミュニケーションを強化し
業務効率を高める

取り組み内容

1. テーマごとに各自の意見を付箋に書き出し全体で共有。同じような意見が書かれた付箋をグルーピングし、チームの強みと弱みについて確認を行い、チーム内の課題とその現象を引き起こしている要因について分析を行った。
2. 1日のスケジュールを書き出し、想定よりも時間が取られている業務やイレギュラー業務の発生等、これまで漠然と感じていたことを可視化した。
3. 各自が担当する業務を書き出し、緊急度と重要度についてチーム内で共有。担当が出張や休暇等で不在となった時のバッファ体制について検討した。



取り組み成果

1. 付箋会議を取り入れたことで発話だけの会議に比べて意見が出やすくなり、コミュニケーションが活発になった。
2. 1日の予定を可視化したことで、「業務にかかる時間の見積もり」という視点から、より効率的なタイムマネジメントを意識するようになった。
3. 業務リストの共有だけではなく、その業務を行う「意味／意義」を明確にしたことで担当外の業務でも優先度を理解することが可能となり、業務ポイントを押さえた今後のバッファ体制を検討することが出来た。



取り組みから感じたこと

メンバーの感想

「働き方改革」と一言で言うほど簡易なものではないと感じる中、この取り組みは、色々な「気付き」という点ではとても良かったと思います。揚げた目標が達成出来るかは正直未知ですが、一緒に働くメンバーが笑顔で生き生きといられる環境こそ大切ではないかと思いました。
出来るヒントが詰まった時間ありがとうございました。

事務局から

普段からチームワーク良く見えていましたが、今回の取り組みで、本人たちも気づけなかった事を気づかせてくれる内容になったと思います。
業務中に付箋を使い思ったことを書くことで、会議などでは出なかった意見が出るようになりました。

今後に向けて

今までは業務内容にマニュアルがなく、それぞれの担当者以外は業務内容が分からないことが多く、対応が後手になっていました。
この取り組みを機に、業務の共有を実施するためにも今後はマニュアル作成を進めていきたいと思います。